

県下の交通事故

(平成12年 6月20日現在)

| | 発生件数 | 死者 | 傷者 |
|-------|--------|-----|--------|
| 平成11年 | 2,910件 | 33人 | 3,809人 |
| 平成12年 | 3,155件 | 39人 | 4,077人 |
| 比較 | +245件 | +6人 | +268人 |



第133号

発行所
〒400-0064 甲府市下飯田一丁目13-23
財団法人 山梨県交通安全協会
山梨県交通安全活動推進センター
TEL (055)-232-4682
甲府交通安全協会

7月21日から夏の交通事故防止県民運動

行楽期に安全意識の高揚を

夏の交通事故防止県民運動が七月二十一日から八月二十日に取り組み参加・実践型の交通安全運動です。交通安全知識まで、県下一斉に行われます。この運動は、夏の行楽シーズを普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、交通ルールと児童・生徒の夏休みが重なり、季節的に交通事故の多発、の遵守と正しい交通マナーの実践を自ら習慣づけることにより交通事故防止を図ることを目的とするものです。

運動期間 7月21日 - 8月20日

◆ 昨年中の高齢者と子供の交通事故は事故全体の約三分の一を占め、特に歩行中の事故が目立ちました。また、子供は夏休みの開放感から行動も活発になり、事故に危険も増えますので、ドライバーも注意していただくことが大切です。

◆ 若者(十六〜二十四歳)が第一当事者となった事故が今年四月より、チャイルドシート使用の義務化が法制化され、調査の結果、着用率も高く義務化も広く浸透しているように思われます。しかし、個々に見ると取り付け方にはまだまだ不十分なものも見受けられます。各警察署、交通安全協会等の講習会が開催されますので積極的に参加をお願いします。

◆ シートベルトは、自分及び家族の命を守る大切なベルトです。着用を徹底して命を失う人を一人でも少なくしましょう。

◆ 「山梨県飲酒運転絶滅作戦」が実施されており、飲酒運転の危険性や違法性及び責任の重大性を再確認して、飲酒運転をなくしましょう。

運動の重点

- 1 高齢者と子供の交通事故防止
- 2 若者の無謀運転及び暴走族の追放
- 3 チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底
- 4 飲酒運転の絶滅



スピードの出し過ぎが原因とみられる中央道の事故

安全のために

本年三月の定期異動により、交通部参事官を命ぜられた「飯野」です。山梨県交通安全協会は、大正十三年に「山梨交通安全協会」として創立され、以来七十五年の永きにわたって、県民の交通安全にご尽力されました。そのご苦労に対しまして、心から感謝申し上げます。敬意を表する次第であります。

◆ 他人への思いやり
県警交通部 参事官 飯野 昇二

自動車(二・二五CC以下の二輪車を除く)保有台数が約六十八万台と半世紀前の二百数十倍に膨らんだ三十年後の昨年の交通事故死者数は、八十三人とピーク時の半分以下に抑えることができ、半世紀前に比べ随分と改善されました。これは、交通安全協会の活動が功を奏していると考えられます。

◆ 折角の親切が結果として相手の迷惑にならないよう注意を払って、お互いに注意を払っていききたいものです。

◆ 安全のために
山梨県交通安全協会は、大正十三年に「山梨交通安全協会」として創立され、以来七十五年の永きにわたって、県民の交通安全にご尽力されました。そのご苦労に対しまして、心から感謝申し上げます。敬意を表する次第であります。

◆ 他人への思いやり
県警交通部 参事官 飯野 昇二

自動車(二・二五CC以下の二輪車を除く)保有台数が約六十八万台と半世紀前の二百数十倍に膨らんだ三十年後の昨年の交通事故死者数は、八十三人とピーク時の半分以下に抑えることができ、半世紀前に比べ随分と改善されました。これは、交通安全協会の活動が功を奏していると考えられます。

◆ 折角の親切が結果として相手の迷惑にならないよう注意を払って、お互いに注意を払っていききたいものです。

交差点

先日、普通乗用車を運転して、甲府市内の比較的混雑している交差点を優先道路側から通過しようとしたときのことでした。

前を進行していたワンボックスカーが急に停止し、対向して右折しようとしていた軽トラに先に右折しようとする合図をしたため、軽トラは合図に従って右折を始めた。

その時、停止していた普通乗用車の左側方から自転車が入り込んで来たため、軽トラの左フエンダー部に接触して自転車は転倒してしまいました。

幸い大きな怪我はなかったようですが、平面交差点、歩道道がきちんと区分されていない道路が多く、しかも人や車、それに自転車等が混合して利用している現代の交通実態のなかで、「譲り合うこと」の「譲り合う」の一面を垣間見る思いがしました。

安全で快適な車社会を実現するためには、道路を利用する全ての人が、交通ルールやマナーを守り、それに譲り合いの気持ちを持つことが大切だと言われているようですが、譲る側も譲られる側もその時々々の交通実態をよく観察し、どうして対応していく必要があるのか、という視点が必要ではないでしょうか。

折角の親切が結果として相手の迷惑にならないよう注意を払って、お互いに注意を払っていききたいものです。

折角の親切が結果として相手の迷惑にならないよう注意を払って、お互いに注意を払っていききたいものです。

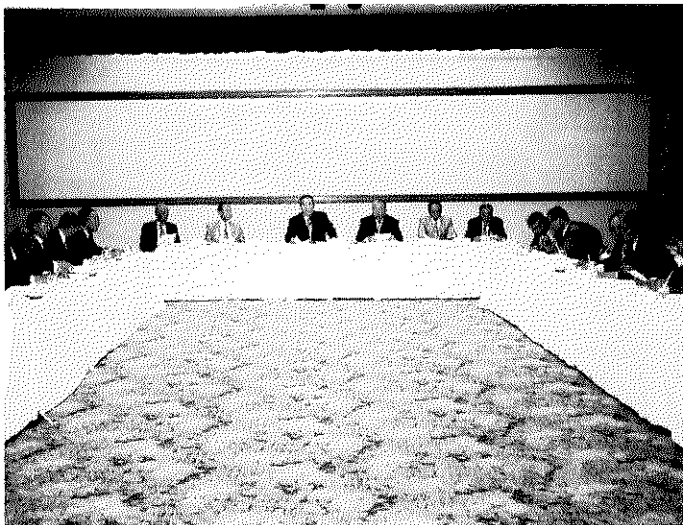
折角の親切が結果として相手の迷惑にならないよう注意を払って、お互いに注意を払っていききたいものです。

安協活動の強化確認

平成11年度事業・決算を承認 専務理事に窪田正英氏

県安協理事会

県交通安全協会は五月二十九日、甲府市の二ツ機山で理事・評議員会議を開き、平成十一年度の事業報告及び収支決算報告を承認しました。今年度は、常勤役員の新田幸夫専務理事が退任し、新たに窪田正英氏が専務理事に指名され就任しました。



平成11年度事業などを承認した理事・評議員会議

平成十二年度第一回理事・評議員会に、堀内光雄会長が欠席のため山下道男副会長が代理を務めた。

水い間交通安全活動に多大な成果をあげていただき、深甚なる敬意と謝意を表します。交通安全事故も昨年同様に比べ多くなっており、安全教育等も大変困難を伴い安協を取り巻く環境も厳しくなっています。安協役員が一致団結して活動の実態を住民に正しく理解していただき、なお一層協力いただきよう尽力されたいと述べ、奮起を促しました。続いて議事に入り、平成十一年度の事業報告(別掲)並びに収支決算報告が行われ、慎重審議されいづれも全会一致で議決されました。

この後、退職届が提出されていた奈良田専務理事の退任を承認、窪田氏が全会一致で選任され専務理事に就任しました。最後に、県警の一瀬交

法人設立30周年を祝う

山梨県交通安全協会は、創立七十五周年、財団法人設立三十周年を迎え、記念大会を開催、平成時代の沿革と現状を綴った記念誌を発行し、記念すべき年を祝いました。

記念大会は六月三十日、甲府富士屋ホテルで、天野県知事ほか来賓多数のご臨席と会員約三百人が参加して盛大に挙行されました。

式典で決意新た 記念誌も発行

75周年 記念大会
立30周年 財団法人 山梨県交通安全協会



300人が出席した記念大会



発行した記念誌

記念誌は「平成時代の交通安全—その沿革と現状」と題して五百冊作成し、関係者、並に協会員より感謝状が贈られました。記念式典では、交通安全に対する功績が認められた方々に県知事、警察本部長、県安協会長より感謝状が贈られました。

功労者・優良協会 16人と2団体受賞

～管区表彰式～

交通安全功労者等表彰式



管区表彰式に出席した受賞者たち

関東管区交通安全協会の連合会(三鬼彰会長)の平成十二年度交通安全功労者等の表彰式が五月十九日、埼玉県浦和市のロイヤルパインズホテルで開催されました。

多年にわたり交通安全のために献身的に尽力された功績があった交通安全功労者と優良交通安全協会、そして交通安全協会の優良職員の表彰が行われました。

- 交通安全功労者
 - 保坂輝行(甲府)
 - 萩原和春(南甲府)
 - 澤登富夫(小等原)
 - 大木東吾(鵜沢)
 - 雨宮正寛(石和)
 - 古川 求(日下部)
- 優良職員
 - 出中 和彦
 - 廣瀬 章
 - 杉田 育子

- 優良協会
 - 三森 寛(塩山)
 - 佐藤京平(都留)
 - 小俣昭平(富士吉田)
 - 奈良明雄(大月)
 - 堂本義雄(上野原)
 - 飯室 栄(自慥商協)
 - 上杉 健(二曹協)
- 優良交通安全協会
 - 南甲府交通安全協会
 - (山下謙) 会長
 - 大月交通安全協会
 - (山下道男) 会長

2025 チームが参加 セーフティドライブ 年末まで無事故競う



2025 チームが参加して始まった「チャレンジ200」開始式

「平成十二年度セーフティドライブチャレンジ200」が六月十五日から始まり、十二月三十一日までの二百日間、各十人で構成されたチームで無事故・無違反を競うものです。今年度は、西暦二〇〇〇年であり、参加チームの目標を二千チーム以上に定め募集したところ、二千二十五チームの申し込みがありました。開始式は、県庁正面玄関前で代表十四チームが集まりました。主催、県警察・県安協等交通関係機関団体協賛の

- 一 交通安全運動の実施
 - ①春、秋の全国交通安全運動で黄色い羽根、ポスター、ビラ、リーフレットを配布
 - ②夏、年末年始交通安全事故防止県民運動の実施
 - ③ポスター、ビラ、リーフレットを配布
 - ④街頭キャンペーン活動
 - ⑤甲府で交通安全推進県民大会を開催
- 二 交通功労者・優良運転者の表彰
 - ①関東管区安協連名表彰
 - ②十一月二十日、東京のランドアーク半蔵門で功労者十六名、優良安協二団体が受賞
- 三 交通安全推進員表彰
 - ①十一月二十日、東京のランドアーク半蔵門で功労者十六名、優良安協二団体が受賞

- ②県安協会長等連名表彰
- ③四月二十七日、二輪車安全推進委員会。五月十日、高校生一輪車講習会。五月十日、高校生一輪車講習会。五月十日、二輪車講習会。五月十日、二輪車講習会。五月十日、二輪車講習会。
- ④七月二十一日、八月一日、県大会優勝四名が第三回、回輪車安全推進大会へ出場
- ⑤六月二十日、第二回交通安全大会へ参加し、優勝した高根東小チームが八月二日、四日の山口全国大会へ出場

- ⑥高校生原付講習、年間九十八回、五百五十五人が受講
- ⑦二輪ライダー必携本、白紙配布、貸出
- ⑧安全管理講習会年間七回、企業及び学校において交通安全講話
- ⑨六月十五日、十一月三十一日の間実施の「交通安全チャレンジ200」に協賛
- ⑩十月六日、第四十一回県下中学生交通安全大会を開催
- ⑪夜間交通安全防止用反射材六千八百個を配布
- ⑫チャイルドシート用冊子、

- ⑬ヤレンジ200」に協賛
- ⑭県安協関係
 - ①全日交等中央関係
 - ②全日交・管区安協連合会、全国事務局長会議、管区協支所長会議、都十県会議等
 - ③研究・講習
 - ④安全運転教育指導者中央講習、交通安全相談職員研修会、高齢者交通安全指導員
 - ⑤研修・講習
 - ⑥安全運転教育指導者中央講習、交通安全相談職員研修会、高齢者交通安全指導員
 - ⑦自動車学校事業
 - ⑧交通安全推進センター事業
 - ⑨道路使用調査二万七千七百七十七件、パーキングチケット利用二万八千五百五十件、車両保管業務六十九件、運転免許適性指導十三件

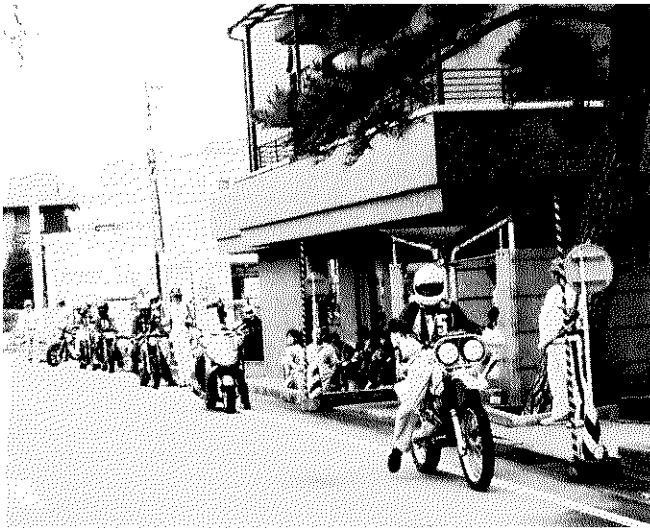
- ⑬研修会等十六名派遣
- ⑭安全運転講習会
- ⑮免許更新講習十五万三千二百二十四名、行政処分講習五万八千九百九十六名、原付自転車講習五千五百九十九名、各警察署巡回講習百二十九名、各種交通安全講習等講師派遣十回
- ⑯交通安全推進センター事業
- ⑰道路使用調査二万七千七百七十七件、パーキングチケット利用二万八千五百五十件、車両保管業務六十九件、運転免許適性指導十三件

岩間さんら4人全国へ

2輪車安全運転県大会 4部門で法規と技競う

山梨県交通安全協会と山梨県二輪車安全運転推進委員会主催、山梨県警察、山梨県教育委員会等後援の「第三十四回二輪車安全運転山梨県大会」が六月二十五日、八田村の山梨自動車学校で開催されました。

参加者は、日ごろ二輪車を愛用している十六歳から二十九歳までの三十二人で、この大会の優勝者は八月五、六の両日、三重県鈴鹿サーキットで行なわれる全国大会に本

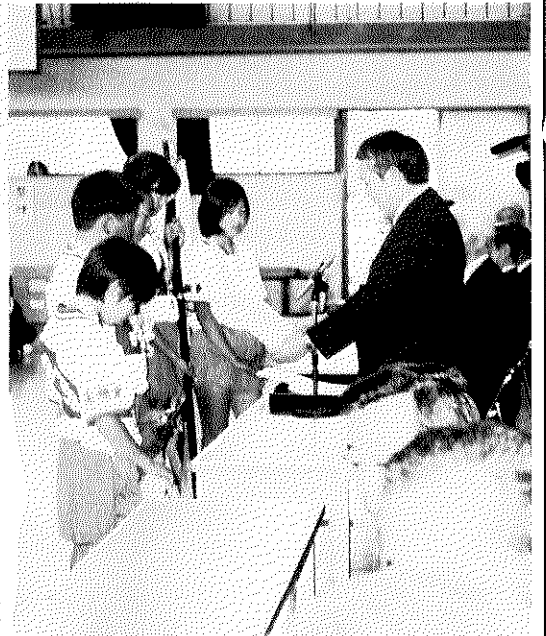


緊張感の中、全国大会へ向けスタートする参加者

県代表として出場できるので、全国一の夢をかけた安全運転の技量を競いました。

競技種目は、一般B（四〇〇CCを超えるもの）、一般A（四〇〇CC以下）、高校生（一五〇CC以下）、女性（一二五CC以下）の四クラスに分かれ、それぞれ法規走行と技能走行の各種目について厳しく審査されました。

| | | |
|-------------|--------------|-------|
| 【一般Bクラス】 | 優 勝 (知事賞) | 岩間 孝 |
| 準優勝 (県安協会賞) | 大谷 貞澄 | |
| 小林 史晃 | | |
| 【一般Aクラス】 | 優 勝 (県協議会長賞) | 秋山 兼一 |
| 準優勝 (県安協会賞) | 石原 久敬 | |
| 山口 慶一 | | |
| 【高校生】 | 優 勝 (県警本部長賞) | 清水 良太 |
| 準優勝 (県安協会賞) | 望月 幸一 | |
| 野村 正輝 | | |
| 【女性】 | 優 勝 (県安協会賞) | 深澤 恵子 |
| 準優勝 () | 小林 忍 | |
| 三井 亜友 | | |



表彰を受ける優勝した高根東小学校Aチーム

県大会は六月十一日、昭和田の押原小学校で開かれ、この大会は、小学生児童に対して、自転車の安全教育を進めるため、学科・実技を通じて交通安全知識を身につかせ、交通事故防止を図ることを目的として毎年行われています。

今年は、当日があいにくの雨になり、屋外で行なわれる安全走行テストは中止されました。県下十八地区の交通安全協会の代表二十チームの小学生が参加して、学科六百点、実技二百点の計八百点の持ち点から減点方式で息詰まる熱戦を繰り広げました。

この結果、団体では高根東小学校Aチームが一位三選手、合計一千二百五十点で優勝し、全国大会への出場権を獲得しました。

個人でも高根東小学校の由井君枝選手（六年生）が減点僅かに下点で七百九十点という高得点で優勝し、第二位も同小学校の菊原弥恵選手（六年生）でした。

学科テストの満点者は七人で、大会ごとに多くなり参加選手の間で賞えられました。

優勝した高根東小学校チームは、八月八、九の両日、東京で開かれる全

国大会へ県代表として出場します。ご声援をお願いします。

入賞した団体、個人は次の通りです。

【団体】優勝 (知事賞) 管内局長・安協会会長賞 高根東小学校A

準優勝 (県協議会長賞) 高根東小学校B

同 (警察本部長賞) 北新小学校B

同 (県教育長賞) 須玉小学校

同 (県安協会賞) 万沢小学校

六位 北新小学校A

七位 北新小学校C

八位 押原小学校A

九位 宮谷小学校

十位 北新小学校D

個人

優勝 (警察本部長・県安協会賞) 出井君枝 (高根東小) 準優勝 菊原弥恵 (高根東小)

八巻専一 (高根東小) 清水由紀 (高根東小) 穴山太朗 (高根東小) 中島祐二 (高根東小) 七位 清水一寛 (高根東小) 八位 横尾寛之 (上野小) 山縣稜 (北新小) 佐野由香里 (万沢小)

暴走族は、改造二輪車等を運転し、週末の深夜を中心に爆音走行や信号無視、蛇行運転、広がり走行等の集団暴走を行き、著しく道路における交通の危険を生じさせたり、他人に迷惑をかけたたりする者やグループで県内でも七グループが確認され、その人員は百五十人ぐらいと推定されております。

こうした暴走族に対し、県警察ではその実態解明と暴走行為の取り締まりを強化し、昨年は道路交通法の「共同危険行為等の禁止違反事件」を二件立件し、

二十四人を逮捕した他、年末年始に行った「初日の出暴走対策」では、無免許運転等により県外暴走族十人を逮捕しました。

しかし、暴走族は十六歳ぐらいから二十歳ぐらいを中心に構成されており、メンバーの新旧交替が著しく数年でそのほとんどが入れ替わってしまうのに加え、集団暴走に際しては、警察の取り締まりを逃れるため、ナンバープレートを取り外し

ぐらいいを構成員としており、メンバーの新旧交替が著しく数年でそのほとんどが入れ替わってしまうのに加え、集団暴走に際しては、警察の取り締まりを逃れるため、ナンバープレートを取り外し

したがって、その実態把握が極めて重要で、暴走族の少年達達の溜り場

・暴走族の集合・娯楽場所

・暴走族の発見した時は、最寄りの交番や警察署、または県警察本部に設置してある暴走族一〇番(〇五五・二二三・〇三七四)に、その状況をなるべく具体的に詳しく通報してください。

安全で平穏な社会生活を阻害する暴走族の根絶対策へのご理解とご協力をおねがいします。

(県警察本部交通指導課課長補佐 川崎雅明)

場内

すので、暴走族に関する情報提供をお願いいたします。

具体的には、

- ・暴走族グループ構成員
- ・バイク等の不法改造
- ・現場やその駐車・隠匿場所

犯、交通安全ゲートボール大会の開催

⑦若者の交通対策としては、各事業所から参加

団体は高根東Aが優勝 子供自転車県大会 20チームが参加

県警察本部と県交通安全協会共催の第三十回交通安全子供自転車山梨大会が、六月二十五日、八田村の山梨自動車学校で開かれ、二十チームの小学生が参加して、学科六百点、実技二百点の計八百点の持ち点から減点方式で息詰まる熱戦を繰り広げました。

この結果、団体では高根東小学校Aチームが一位三選手、合計一千二百五十点で優勝し、全国大会への出場権を獲得しました。

個人でも高根東小学校の由井君枝選手(六年生)が減点僅かに下点で七百九十点という高得点で優勝し、第二位も同小学校の菊原弥恵選手(六年生)でした。

学科テストの満点者は七人で、大会ごとに多くなり参加選手の間で賞えられました。

優勝した高根東小学校チームは、八月八、九の両日、東京で開かれる全

国大会へ県代表として出場します。ご声援をお願いします。

入賞した団体、個人は次の通りです。

【団体】優勝 (知事賞) 管内局長・安協会会長賞 高根東小学校A

準優勝 (県協議会長賞) 高根東小学校B

同 (警察本部長賞) 北新小学校B

同 (県教育長賞) 須玉小学校

同 (県安協会賞) 万沢小学校

六位 北新小学校A

七位 北新小学校C

八位 押原小学校A

九位 宮谷小学校

十位 北新小学校D

個人

優勝 (警察本部長・県安協会賞) 出井君枝 (高根東小) 準優勝 菊原弥恵 (高根東小)

八巻専一 (高根東小) 清水由紀 (高根東小) 穴山太朗 (高根東小) 中島祐二 (高根東小) 七位 清水一寛 (高根東小) 八位 横尾寛之 (上野小) 山縣稜 (北新小) 佐野由香里 (万沢小)

安協だより

紫陽花の花が映える季節になりました。長坂交通安全協会も県下の交通安全協会と同様、交通安全事業を展開した事で商止めがかかりました。

そこで、私達の活動に重ねているところであります。

①公民館、集会所などで交通安全の交通講話の開催(出前

方式)で、地域に合った交通安全運動の展開

②危険個所の点検とその対策

③管内町村で、地域住民の交通安全フェスティバルの開催

④交通安全セーフティ

交通安全ゲートボール大会の開催

⑦若者の交通対策としては、各事業所から参加

⑧交通安全少年団が結成され、交通安全集会等でビデオによる勉強会の開催などです。

また、特記すべきこと

交通安全子供自転車山梨大会が三十一回開催されている中で、高根東小学校が二十二年の優勝している事です。

この事は成績だけでなく児童が主になって交通安全教室を開催するな

道徳教育の推進必要

長坂安協会長 伊藤 重忠



をしていただき警察署の指導による交通講話、死亡事故発生時に現場での緊急対策と対応

⑧交通安全少年団が結成され、交通安全集会等でビデオによる勉強会の開催などです。

また、特記すべきこと

交通安全子供自転車山梨大会が三十一回開催されている中で、高根東小学校が二十二年の優勝している事です。

この事は成績だけでなく児童が主になって交通安全教室を開催するな

ど、大会を交通安全につなげていることです。

本年も関係者のご指導ご協力をいただき「交通安全ゼロ」を目標に、ルールを守る道徳教育の推進を行い、地域に感謝される事業を推進していく事を考えております。

皆様の御協力をお願いします。

優勝した高根東小学校チームは、八月八、九の両日、東京で開かれる全

国大会へ県代表として出場します。ご声援をお願いします。

入賞した団体、個人は次の通りです。

【団体】優勝 (知事賞) 管内局長・安協会会長賞 高根東小学校A

準優勝 (県協議会長賞) 高根東小学校B

同 (警察本部長賞) 北新小学校B

同 (県教育長賞) 須玉小学校

同 (県安協会賞) 万沢小学校

六位 北新小学校A

七位 北新小学校C

八位 押原小学校A

九位 宮谷小学校

十位 北新小学校D

個人

優勝 (警察本部長・県安協会賞) 出井君枝 (高根東小) 準優勝 菊原弥恵 (高根東小)

八巻専一 (高根東小) 清水由紀 (高根東小) 穴山太朗 (高根東小) 中島祐二 (高根東小) 七位 清水一寛 (高根東小) 八位 横尾寛之 (上野小) 山縣稜 (北新小) 佐野由香里 (万沢小)

自動車や原付自転車には必ず自賠責保険と任意の自動車保険をつけましょう。

損害保険代理店
株式会社 **たいよう共済山梨支店**

甲府市丸の内二丁目 32-13
日東ビル 4階
TEL 055-228-0691

国大会へ県代表として出場します。ご声援をお願いします。

入賞した団体、個人は次の通りです。

【団体】優勝 (知事賞) 管内局長・安協会会長賞 高根東小学校A

準優勝 (県協議会長賞) 高根東小学校B

同 (警察本部長賞) 北新小学校B

同 (県教育長賞) 須玉小学校

同 (県安協会賞) 万沢小学校

六位 北新小学校A

七位 北新小学校C

八位 押原小学校A

九位 宮谷小学校

十位 北新小学校D

個人

優勝 (警察本部長・県安協会賞) 出井君枝 (高根東小) 準優勝 菊原弥恵 (高根東小)

八巻専一 (高根東小) 清水由紀 (高根東小) 穴山太朗 (高根東小) 中島祐二 (高根東小) 七位 清水一寛 (高根東小) 八位 横尾寛之 (上野小) 山縣稜 (北新小) 佐野由香里 (万沢小)



初日の街頭指導所(塩山)

春の全国交通安全運動は、四月六日から十五日までの十日間、県民一人ひとりに交通安全思想の高揚を図るとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより交通事故防止の徹底を図ることを目的に行われました。

運動の重点を①子供と高齢者の交通事故防止②チャイルドシートとシートベルトの着用の

地区だより 春の安全運動 スナップ

移転のお知らせ

(財)山梨県交通安全協会は平成12年7月1日、事務所を下記へ移転しました。

移転場所

〒400-0064

甲府市下飯田1丁目13-23

TEL: 055-237-7827

FAX: 055-237-3007



交通安全パレード(都留)

○行事への参加者
警察官三千五百四十人
関係機関団体二万六千六百人
○期間中の交通事故発生
百二十二件(前年度比七件増
死者四人(同数)
傷者百四十五人(同八人減)

徹底③飲酒運転の絶滅—を目標として、県警、各種交通安全団体と連携をもちながら交通安全意識の向上をめざしました。

期間中の事故状況は、前方不注意等の漫然運転が多く見られ、若者の関係事故が三十件、高齢者が関係した事故も三十件で双方で全体の約半数に及んでいます。

しかし、シートベルトの着用率は八二・六%と昨年よりも三・五%アップし、チャイルドシートの着用率は七八・九%でした。



「飲酒運転しま宣言」リボンの交付(甲府)



安全運動パレード(富士吉田)



シートベルト、チャイルドシート講習会(市川)



長野県白田安協と合同指導所(長坂)



チャイルドシートセッティングスクール(南甲府)



交通事故被害者と遺族の講演会(大月)



親子交通安全教室(石和)



交通安全パレード(諏沢)



交通安全の風贈呈式(小笠原)



街頭指導の風景(上野原)



高齢者に対する講習会(日下部)



高齢者によるひやり地図作成(南部)



街頭指導所の開設(葦崎)



子シートベルト教室
親 南甲府安協玉穂支部
南甲府交通安全協会玉穂支部(綿貫今朝雄支部長)は四月六日、玉穂南小学校駐車場において管内市町村居住の親子七十組を対象に、チャイルドシートの取り付け方教室を開きました。

教室では、プリヂストンタイヤ社員、チャイルドシート着用指導員に正しく取り付けられているか厳しくチェックしてもらい、緩みがないか、取り付け方法に誤りはないかなど指導を受けました。



同時に、シートベルト体験車に正しく装着したチャイルドシートを使用し、親子でシートベルトの効果を実験しました。写真。

マナーアップレディ
葦崎署は、交通安全のPR運動を支援する「交通マナーアップレディ」(六人)は、勤め先の会社等でも、各交通安全活動の中心となっており、一年間活動を行っています。

★各種の免許(大型・普通・大特・けん引の各第一種、第二種免許及び普通二輪免許)の取得ができます。

★早朝・夕方・日曜その他あなたの生活条件に合わせた教習が受けられます。

財団法人
山梨県交通安全協会経営
公認 **山梨自動車学校**
中巨摩郡八田村野牛島1828
(運転免許センター内)
TEL(055)285-0752

高齢者ゆとり講習
諏沢安協
諏沢交通安全協会(石澤道夫会長)は、峡南自動車教習所で南巨摩郡在住の高齢運転者十二名を対象に高齢運転者体験型交通安全講習「ゆとり講習」を行いました。写真。

講習では、最近の交通情勢、高齢者の交通事故の実態、ゆとり講習の趣旨等の説明を受け、技能講習、適性検査(視力検査、動態視力検査、検討会)を行い、各人の運転などの癖や反応の遅れ等を再確認していただき、今後の安全運転に役立ててもらいたいと考えています。

カーブミラー設置
富士吉田安協
富士吉田交通安全協会(湯山喜六会長)は、管内の見通しの悪い場所にカーブミラーを設置する活動を続けています。

平成十一年の管内の交通事故発生状況を見ると交差点、カーブの事故が非常に多くなっています。さらに事故の減少をめざし、住民からの要望を踏まえ、安協の活動として各支部内の交差点等における交通事故防止を図るため、管内十五支部長からカーブミラー申請報告を出してもらい、二十七カ所を選定、順次設置していく予定となっています。



設置第一号は、富士吉田市下吉田一七二五ノ四先交差点に写真です。